

D

LA PITTURA
PARIETALE
ROMANA A

OMPEI

世界遺産 日伊国交樹立150周年記念

ポンペイの壁画展

2016年 10月15日(土) - 12月25日(日)



《赤い建業を描いた壁画装飾》前1世紀後半 ポンペイ監督局
© ARCHIVIO DELL'ARTE - Luciano Pedicini / fotografo

ポンペイは、南イタリアにあった古代都市です。西暦79年、街の北側にあるヴェスヴィオ山が噴火。火山灰は一瞬にしてふもとの一帯を閉じ込め、ポンペイの街も壊滅状態となりました。この大災害は、一方で、ひとつの奇跡も生み出しました。火山灰が乾燥剤のような役割を果たし、建物を彩っていた壁画が、色鮮やかなまま保存されたのです。本展では、世界遺産に登録されたポンペイとその近郊から出土した壁画を紹介し、よみがえる古代ローマの美をご覧ください。

関連イベント

- ジャンルーカ・ディ・マッテオさんによる人形劇「プルチネッタ」
12月3日(土) 11:00 ~ アトリエ1にて 無料 共催: イタリア文化会館・大阪
- いいむろなおきマ임カンパニーによる公演「ポンペイの夢」
12月4日(日) 14:00 ~ ミュージアムホールにて 有料1,000円(要観覧券)
- おやお解説会 12月10日(土) ■こどものイベント 12月17日(土)
※詳しい情報は巻末の「こどもプログラム」欄をご覧ください。
- 学芸員による解説会
12月17日(土) 16:00 ~ (約45分)
レクチャールームにて(定員100名) 聴講無料
- ミュージアム・ボランティアによる解説会
会期中の毎週日曜日 11:00 ~ (約15分)
レクチャールームにて(定員100名) 聴講無料
- イタリア世界遺産写真展
10月15日(土) ~ 12月25日(日)
展示棟3階回廊にて 無料 共催: イタリア文化会館・大阪

観覧料 一般 1,500(1,300)円、大学生1,100(900)円、
高校生・65歳以上750(650)円、中学生以下無料
*()内は20名以上の団体割引料金
*障がいのある方は各当日料金の半額(65歳以上を除く)。その介護の方1名は無料。

アウトサイダー・アート／アール・ブリュットの作家の中でもトップクラスの知名度を誇るアドルフ・ヴェルフリ(1864-1930)の日本初となる大規模な回顧展です。ヴェルフリは1895年に精神病院に収容され、そのまま66年の生涯を終えました。しかし、彼がそこで描き出した奇想天外な物語は全45冊、25000ページという目もくらむようなボリュームで、ほかに例のない驚異的な作品群だったのです。本展には門外不出とされてきた最上級のヴェルフリ作品74点が一堂に会します。その中でも最大級の4メートルを超える作品は必見です。

2017年
1月11日(水) ~ 2月26日(日)

25000
二萬五千頁の王国

アドルフ・ヴェルフリ?



《エン湖での開戦。北アメリカ》1911年 ベルン美術館 アドルフ・ヴェルフリ財団蔵
© Adolf Wölfli Foundation, Museum of Fine Arts Bern

関連イベント

- 記念講演会 その1 「ヴェルフリ 妄想の大伽藍」
講師: 斎藤 環氏 (精神科医・批評家)
1月21日(土) 16:00 ~ (約90分) ミュージアムホールにて (定員250名)
聴講無料 (要観覧券、当日13:00からホワイエで整理券を配布)
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」支援事業
- 記念講演会 その2 「アール・ブリュットとしてのヴェルフリ」
講師: 服部 正氏 (甲南大学文学部准教授・本展監修者)
1月28日(土) 14:00 ~ (約90分) ミュージアムホールにて (定員250名)
聴講無料 (要観覧券)
- ミュージアム・ボランティアによる解説会
会期中の毎週日曜日 11:00 ~ (約15分)
レクチャールームにて (定員100名) 聴講無料

観覧料 一般 1,400(1,200)円、大学生1,000(800)円、
高校生・65歳以上700(600)円、中学生以下無料
*()内は前売および20名以上の団体割引料金 (前売券は一般・大学生のみ)
*障がいのある方は各当日料金の半額(65歳以上を除く)。その介護の方1名は無料。

展覧会

県美プレミアムⅢ

11月19日(土)~2017年3月19日(日)

小企画 ハナヤ勘兵衛の時代デェ!!

芦屋を拠点に長く活躍した写真家ハナヤ勘兵衛(1903-1991)を振り返る今回の展覧会。1995(平成7)年に芦屋市立美術館で開催の回顧展以来となる本展では、戦前のヴァンテージ・プリントを始め様々な資料を展覧の予定です。



ハナヤ勘兵衛《船B》1931年 個人蔵

特集 彫刻大集合

主要な彫刻・立体約40点を展覧します。ロダンをはじめとする近代の人体彫刻、抽象性や構成に比重が置かれた20世紀前半の作品、そして、素材や制作のアイデアが多様化した今日の立体まで、彫刻の変遷・展開を振り返ります。



楠松善二《置一浮遊の場》1989年

関連イベント

■「彫刻大集合」学芸員による連続講座「近・現代彫刻」

12月23日(金・祝) 「20世紀後半の彫刻」
1月14日(土) 「20世紀前半の彫刻」
2月11日(土・祝) 「19世紀の彫刻」
いずれも15:00~(約90分)
レクチャールームにて(定員100名)

■「ハナヤ勘兵衛の時代デェ!!」特別解説会

講師:山本淳夫(横尾忠則現代美術館学芸課長)
(ききて:相良周作(当館学芸員))
1月22日(日) 15:00~(約90分) ※14:30開場
レクチャールームにて(定員100名) 聴講無料

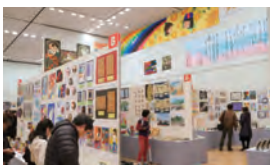
■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日(12月30日を除く)
13:00~(約45分)
1階エントランスに集合(定員なし) 要観覧券

第16回 神戸っ子アートフェスティバル

2017年1月24日(火)~29日(日)

神戸市立の幼稚園・小・中・義務教育・高等学校と神戸市内の特別支援学校及び神戸大学附属学校、県立芦屋特別支援学校の幼児・児童・生徒の代表者が集まる展覧会です。子供たちの個性や年齢による表現の多様性や面白さと、創造力にあふれた夢いっぱい作品をご覧ください。阪神・淡路大震災及び東日本大震災からの復興を祈念し、神戸市と仙台市の小中学生作品を交換する「第5回仙台・神戸子ども絵画交流展」も併せて開催します。



昨年度の展覧会の様子

ギャラリー棟にて 10:00~18:00
(1月27日(金)・28日(土)は夜間開館につき20:00まで)
観覧料:無料
主催:神戸っ子アートフェスティバル実行委員会、兵庫県立美術館ほか8団体

関連イベント

1月28日(土)・29日(日)

①こどもワークショップ

「つないで つないで…」 11:00~14:00
(受付は終了時刻の30分前までとします。入退場自由)
ペットボトルのキャップやカプセルを並べてつないで、美術館の空間に不思議な世界をつくりだそう!
受付場所:アトリエ2 対象:こども優先

②「美術館探検ツアー」 14:00~14:30 (受付13:50~)

県立美術館の建物を探検しながら、ぐるぐるの階段や屋外彫刻などを紹介するよ。家族で参加してね♪
受付場所:ギャラリー棟3F 階段上がって右
対象:どなたでも (海が見える場所)

①②いずれも、参加無料・事前申込み不要

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■美術館の調べ

12月10日(土)

河本理沙 ピアノリサイタル

~郷愁の詩~

<演奏曲目> ショパン「雨だれ」「スケルツォ第4番 Op.54」/武満徹「雨の樹素描II」/ラフマニノフ「コレレリの主題による変奏曲」ほか
<出演者のひと言> この度は本来のクリスマスの意味を考え心の奥に祈りを内包する美しい作品を選曲しました。作曲家がどのような思いを馳せてその曲を作曲したのかを追求し、曲を通して私の気持ちもお届けできたらと思います。◎河本理沙(ピアノ)。大阪府出身。東京音楽大ピアノ演奏家コース卒業。パリ国立地方音楽院首席卒業。国内外のコンクール入賞歴多数)アトリエにて 14:00~ 無料



河本理沙

■美術館の調べ

12月17日(土)

天本麻理絵 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ベートーヴェン「ピアノソナタ13番 op.27-1」/ドビュッシー「ベルガマスク組曲」/シューマン「幻想小曲集 op.12より」
<出演者のひと言> 音楽の真髄を、じっくり皆様と共有するひとときになればと思います。◎天本麻理絵(ピアノ)。東京藝術大、同大学院、ベルリン芸術大、同大学院修了。独シュナーベルコンクール最高位、スタインウェイ賞2012受賞)アトリエにて 14:00~ 無料



天本麻理絵

四季シリーズコンサート<冬>

12月18日(日)

佐々木倫子 ムジソプラノ・リサイタル

~愛あるところには~

<演奏曲目> ラフマニノフ「夢」/香月修「しぐれに寄する抒情」/団伊玖磨「三つの小唄」/H・ヴォルフ「イタリア歌曲集より『小さなものでも』」ほか
<出演者のひと言> 長年大切にしてきた独・露・日本歌曲から愛にまつわる歌曲を、共演者の力を借りて楽しい舞台を作ります。◎佐々木倫子(ムジソプラノ)。



佐々木倫子

東京藝術大大学院声楽科修了。ベルリン芸大留学。歌曲演奏を中心に活動。ロシア歌曲賞受賞。神戸波の会副会長、神戸大学教授)◎幸野紀子(ピアノ)。大阪音楽大声楽科、ピアノ科卒業。ウィーン国立音楽大留学。日本モーツァルト音楽コンクール入賞。神戸女学院大講師)◎猪澤文人(バリトン)。大阪音楽大大学院声楽(歌曲)専攻修了。神戸波の会理事。神戸市立長峰中学勤務)◎渋谷晴香(朗読)アトリエにて 15:00~ 全席自由3,000円

■美術館の調べ

12月23日(金・祝)

ベルクレール Retro&Holly Christmas

~ミュージックベル&ピアノ&ギター~



村上麻央 山根邦子 石原綾乃 谷口啓

<演奏曲目> ノクターン/クリスマススイブ/クリスマスソング/ダイアナ/君の瞳に恋してる ほか

<出演者のひと言> クリスマスマードたっぷりのミュージックベルの音色をお楽しみ下さい。ダイナミックで繊細、表情豊かな音色を響かせます。癒しの音色とともに1人27本のベルを操るパフォーマンスも要注目。◎ベルクレール(2012年ミュージックベルコンテスト金賞、13年同パフォーマンス賞、15年同銅賞) =村上麻央、山根邦子(ベル)、石原綾乃(ピアノ)、谷口啓(ギター)

エントランスホールにて 14:00~ 無料

■美術館の調べ

1月14日(土)

播磨TRIBE 新春ライブ

~温故知新~

<演奏曲目> 南部俵積唄/北海盆唄/こきりこ節/ソーラン節 ほか

<出演者のひと言> ふだん触れる機会のすくない民謡。この機会に知ってもらえたら嬉しいです。古き良き日本の音をあたらしい形で表現します。◎東婦美子(津軽三味線・民謡・尺八。13歳より津軽三味線をはじめ、18歳より東北にて5年間民謡修業。現在は地元はりまを拠点に各地で活動中)◎前田康光(ベース。高校生の時ベースをはじめ、関東でバンド活動を経て、現在無農薬野菜を作る百姓の傍ら活動中)◎森川陽介(ジャンベ。小さな頃にお祭り太鼓を叩いてからリズム楽器が大好き。現在、様々な楽器とコラボレーションに取り組む)エントランスホールにて 14:00~ 無料



播磨TRIBE

■美術館の調べ

1月17日(火)

松岡万希 震災レクイエム

~Toru Takemitsu: SONGSを中心に~

<演奏曲目> めぐり逢い/小さな部屋で/うたうだけ/翼/島へ/見えないこども/死んだ男の残したものは

<出演者のひと言> 1930年-1996年、武満徹がその生涯にわたって書きつづけた「ソング」は、ラジオやテレビ番組、映画やドラマの挿入歌、また目的を持った集会などでうたわれてきました。変わりゆく時代と普遍的なひとのこころに、この日もう一度 耳をすませてみて下さい。◎松岡万希(ソプラノ)。京都市立芸術大卒業、東京藝術大大学院修士課程修了。コンサート、オペラ公演にソリストとして出演。東日本大震災からの復興支援活動にも力を注いでいる)◎木田陽子(ピアノ)。東京藝術大卒業後に渡米し10年間の海外演奏活動を続ける。2013年帰国)アトリエにて 14:00~ 無料



松岡万希

■ 美術館の調べ

1月21日(土)

川瀬礼実子 フレートリサイタル

<演奏曲目> ヘンデル「フレートソナタ ロ短調」/タファネル「魔弾の射手による幻想曲」ほか

<出演者のひと言> 大学同期生のデュオアンサンブルで、様々な時代のフレート音楽の魅力を味わって頂きたいと思います。◎川瀬礼実子(フレート。東京藝術大卒業。東京文化会館新進音楽家オーディション合格)◎木田陽子(ピアノ。東京藝術大卒業。ロンジー音楽院修士課程、ニューイングランド音楽院博士課程修了)アトリエにて 14:00 ~ 無料



川瀬礼実子 木田陽子

■ 美術館の調べ

1月28日(土)

山内愛 ピアノリサイタル

~作曲家の祖国に想いを馳せて~

<演奏曲目> ショパン「アンダンテ・スピアノ」と華麗なる大ボロネーズ Op.22 / フアラ「4つのスペイン小品」ほか

<出演者のひと言> 作曲家が自らの祖国へ想いを込めた曲を集めて演奏します。作曲家の想いが皆様へ届きますように。◎山内愛(ピアノ。神戸女学院大卒業、同大学院音楽研究科在籍中。宝塚ベガ学生ピアノコンクール大学生の部第3位、KOBE国際音楽コンクールC部門優秀賞)アトリエにて 14:00 ~ 無料



山内 愛

舞台芸術

■ 落語の会

12月11日(日)

泉美亭ワンコイン寄席

~忠臣蔵特集!

義士の本懐とかけて お漬け物と説く
その心は 大石で大成功~

<口演演目> 露の吉次「中村仲蔵」
露の団四郎「義士大根」

<吉次のひと言> 年末はやっぱり忠臣蔵ですね。江戸時代中期の歌舞伎役者、初代中村仲蔵。不運不遇の中で奮闘努力する仲蔵の死に物狂いの挑戦(中村仲蔵)。赤穂の藩士だった勝田新左衛門が大根売りになった本当の理由とは…。赤穂義士伝とっておきの斬(義士大根)。

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門)◎露の団四郎(つゆの・だんしろう。福岡県出身。昭和52年露の五郎兵衛に入門)レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)



露の吉次 露の団四郎

■ 落語の会

1月15日(日)

泉美亭ワンコイン寄席

~露の吉次ひとり会~

<ご祝儀> 大道芸「南京玉すだれ」

<口演演目> 「たちぎれ線香」 三味線・中田まなみ
<吉次のひと言> めでたいお正月のご祝儀です。「あっさて あっさて 日本でできた 玉すだれ」一玉すだれは日本製?江戸時代の口上は「あっさて 竹なる数は三十と六本の玉すだれ、はやりきたるは唐人オランダ南京無双玉すだれ…。つまり唐にもオランダにも南京にもどこにもない玉すだれという意味で、本当は「南京無双玉すだれ」が正しいという説があります(南京玉すだれ)。



上方落語で古来神聖視されてきた大ネタ。江戸時代、花柳界では芸者の花代を線香のたちぎる(燃え尽きる)時間で計っていました。船場の若旦那と芸妓小糸の悲恋物語。おかみの貫禄と番頭の情に色街の凄さを感じます(たちぎれ線香)。

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門)

レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン

12月10日(土)

「黄金のアデーレ 名画の帰還」

アメリカに住む82歳のマリア・アルトマンがオーストリア政府を相手に裁判を起こした。世界中を驚かせたその裁判は、グスタフ・クリムトが描いたマリアの叔母アデーレの肖像画「黄金のアデーレ」の返還要求だった。ナチス統治下のオーストリアで、ナチスによって奪われたその名画には、マリア自身と彼女を取り巻く人々のさまざまな記憶が詰まっていた…。(2015年)

<監督> サイモン・カーティス

<出演> ヘレン・ミレン、ライアン・レイノルズ

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)

1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円



© THE WEINSTEIN COMPANY / BRITISH BROADCASTING CORPORATION / ORIGIN PICTURES (WOMAN IN GOLD) LIMITED 2015

■ KEN-VI名画サロン

新春特別上映

1月22日(日)

「3大テノール 世紀の競演」

テノール歌手ルチアーノ・パヴァロツティ、プラシド・ドミンゴ、ホセ・カレーラス、オペラ界の3人のスーパースターが初共演した1990年7月のステージを映像化。FIFAワールドカップ・イタリア大会の前夜祭として古代ローマの歴史的遺跡カラカラ浴場で催された野外コンサートは、絶頂期にあった3人の素晴らしい歌声と観客の熱気があいまって伝説的な舞台になった。指揮はズービン・メータ。演奏はフィレンツェ五月音楽祭管弦楽団、ローマ国立歌劇場管弦楽団のダブルオーケストラ。その時の収録映像を2010年に劇場上映用にリマスターした。

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:30(各回入れ替え)

1人2,500円 「芸術の館友の会」会員1,000円



© Decca/Carlos Picasso

ミュージアムロード界隈のイベント

■ HAT 神戸連携防災イベント

「イザ!美かえる大キャラバン! 2017」

1月29日(日)

県立美術館は、子ども向けワークショップを出展予定。場所:JICA関西・人と防災未来センター
主催:国際防災研修センター、兵庫県立美術館ほか
問合せ先:NPO法人プラス・アーツ 078-335-1335

各主催者によるイベント

■ めぶくアート展・神戸/

熊本の草芸展 in KOBE

12月1日(木)~4日(日)

10:00 ~ 18:00(最終日は15:00まで)

ギャラリー棟3階南側にて

入場料:無料

主催:めぶくアートプロジェクト実行委員会

問合せ先:078-322-6598(内線3972)

■ クリスマスコンサート

12月4日(日)

14:30開場 15:00開演

アトリエ1にて 入場料:無料

主催:神戸市立なぎさ小学校 合唱部

問合せ先:078-252-5611

■ 前田誠展

12月7日(水)~11日(日)

10:00 ~ 18:00(最終日は15:00まで)

ギャラリー棟3階北側にて

入場料:無料

主催:前田誠事務局

問合せ先:0797-85-8016

■ 第12回みんなのアート展

12月14日(水)~18日(日)

10:00 ~ 17:00(最終日は14:30まで)

ギャラリー棟3階にて

入場料:無料

主催:兵庫県教育委員会

問合せ先:079-492-6161

■ 第5回 未来のまち 夢のわが家

こども絵画コンテスト作品展

12月21日(水)~27日(火)

10:00 ~ 17:00(最終日は15:00まで)

ギャラリー棟3階南側にて

入場料:無料

主催:神鋼不動産株式会社、
神鋼不動産ジークレフサービス株式会社

問合せ先:078-261-2121

(神鋼不動産株式会社総務部)

■ 第6回 クリスマスコンサート(弦楽合奏)

12月25日(日)

14:00開場 14:30開演

アトリエ1にて 入場料:無料

主催:ストリングス神戸

問合せ先:078-761-1566

■ 第32回明石高校美術科展

- 30+1展 卒業生30年の回顧と新たな出発 -

1月12日(木)~14日(土)

10:00 ~ 18:00(最終日は15:00まで)

ギャラリー棟3階にて 入場料:無料

主催:兵庫県立明石高等学校

問合せ先:078-911-4376

美術情報センターの開室時間が平成28年4月1日から変わりました。

美術情報センターは、特別展開催中の金・土曜日18時に閉室いたしますので、ご了承ください。

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか? 当館内にて一時保育を実施!!

12月7日(水)、12月8日(木)、12月14日(水)

詳しくは、「一般社団法人 Baby ガーデン」

要予約・有料 baby.garden.kobe@gmail.com

TEL 090-3948-3719 / FAX 078-755-0973

http://babygarden-kobe.jimdo.com/

12

December

1 木	■めぶくアート展・神戸／熊本の草工芸展 in KOBE (～4日)	10:00	特別展 日伊国交樹立150周年記念 世界遺産 ポンペイの壁画展 小企画 ハナヤ勤兵衛の時代デエ!! 特集 彫刻大集合
2 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
3 土★	■ ジャンルーカ・ディ・マッテオさんによる人形劇「フルネッラ」 ■ 関ガイドツアー	11:00 13:00	
4 日	■ 関解説会	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
5 月	■ いいむろなおきマイムカンパニーによる公演「ポンペイの夢」	14:00	
	■ クリスマスコンサート	15:00	
7 水	■ 前田誠展 (～11日) 一時保育	10:00 10:30～15:00	
8 木	■ 一時保育	10:30～15:00	
9 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
10 土★	■ KEN-Vi 名画サロン	10:30 / 13:00 / 15:30	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ およこ解説会 ■ 美術館の調べ ■ 学芸員による連続講座	13:30 14:00 15:00	
11 日	■ 関解説会	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
12 月	■ 関ガイドツアー	14:00	
	■ 休業日		
14 水	■ 一時保育	10:30～15:00	
	■ 第12回みんなのアート展(～18日)	10:00	
16 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
17 土★	■ こどものイベント「フレスコ画を描いてみよう!」	10:30	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 美術館の調べ ■ 学芸員による解説会	14:00 16:00	
18 日	■ 関解説会	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
19 月	■ 四季シリーズコンサート<冬>	15:00	
	■ 休業日		
21 水	■ 第5回 未来のまち 夢のわが家 子ども絵画コンテスト作品展(～27日)	10:00	
	■ 「アートな凧をつくってあげよう!」	10:30	
23 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 美術館の調べ	14:00	
	■ 学芸員による連続講座	15:00	
24 土★	■ 関ガイドツアー	13:00	
25 日	■ 日伊国交樹立150周年記念 世界遺産 ポンペイの壁画展 開幕		
	■ 関解説会	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 第6回 クリスマスコンサート(弦楽合奏)	14:30	
26 月	■ 休業日		
31 土	■ 年末年始休館		

12月31日・1月1日(年末年始)、1月2日～1月10日(メンテナンス)は、休館いたします。

1

January

1 日	■ 年末年始休館		特別展 アドルフ・ヴェルフリ 二萬五千頁の王国 小企画 ハナヤ勤兵衛の時代デエ!! 特集 彫刻大集合
2 月	■ メンテナンス休館 (～10日)		
3 火			
4 水			
5 木			
6 金			
7 土			
8 日			
9 月			
10 火			
11 水	■ アドルフ・ヴェルフリ 二萬五千頁の王国 開幕	2/26まで	
	■ 第32回明石高校美術科展 -30+1展 卒業生30年の回顧と新たな出発-(～14日)	10:00	
12 木	■ 関ガイドツアー	13:00	
13 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 美術館の調べ	14:00	
14 土★	■ 学芸員による連続講座	15:00	
	■ 関解説会	11:00	
15 日	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 県美亭ワンコイン寄席	14:00	
16 月	■ 休業日		
17 火	■ 美術館の調べ	14:00	
20 金★	■ 関ガイドツアー	13:00	
21 土★	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 美術館の調べ	14:00	
	■ 記念講演会 その1 (斎藤 環氏)	16:00	
22 日	■ KEN-Vi 名画サロン	10:30 / 13:30	
	■ 関解説会	11:00	
23 月	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ 特別解説会 (山本 淳夫氏)	15:00	
24 火	■ 休業日		
27 金★	■ 第16回 神戸っ子アートフェスティバル 開催	1/29まで	
28 土★	■ 関ガイドツアー	13:00	
	■ こどもワークショップ「つないで つないで…」(～29日)	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	
29 日	■ 「美術館探検ツアー」(～29日)	14:00	
	■ 美術館の調べ	14:00	
	■ 記念講演会 その2 (服部 正氏)	14:00	
	■ HAT神戸連携防災イベント「イザ!美かえる大キャラバン!2017」		
30 月	■ 関解説会	11:00	
	■ 関ガイドツアー	13:00	

★ 夜間開館 10:00～20:00(入場は19:30まで)
 ■ 特別展 ■ 県美プレミアム展 ■ ミュージアムコンサート
 ■ 舞台芸術 ■ シネマサロン ■ こどもプログラム ■ 各主催者によるイベント
 関ミュージアム・ボランティアによるイベント

「県民モニター」を募集しています! (兵庫県)

- *応募資格 県内在住または在勤・在学で、パソコンを使用できる10歳以上の方(本県職員を除く)
- *活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
- *県民モニター募集ページからご応募ください。
URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- *問合せ先 兵庫県広聴室広聴相談班
Tel 078-362-3021 e-mail kocho@pref.hyogo.lg.jp

アートとともだち!
 平成28年度
 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

会員募集中!

会員期間
 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

開館時間: 10:00～18:00 (入場は17:30まで)
 特別展開催中の金・土曜日は夜間開館 10:00～20:00 (入場は19:30まで)
 休館日: 月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌日)
 開館時間、各イベント、講演会講座などの日程は都合により変更する場合がございます。
 交通案内: 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分・JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分・阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分・JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)・阪神バスにて約15分HAT神戸方面行き「県立美術館前」下車すぐ・地下駐車場 乗用車80台収容・有料
 *ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。
 *団体バスでお越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします。

こどもプログラム

申込み・問合せ先: 078-262-0908 こどもプログラム係

こどものイベント

世界遺産 ポンペイの壁画展関連 およこ解説会

■ 「教えて、ヘラクレスさん!」
 12月10日(土) 13:30～14:00
 ★ 展覧会のみどころを、担当学芸員が家族向けにわかりやすくお話しします。展覧会の前にぜひ!
 対象: 小・中学生とその家族
 募集人数: 20家族(約100名程度)
 ※要申込(11/10の朝10時より電話にて受付・先着順)
 参加費: 無料
 ※ただし、高校生以上の方の展覧会の観覧は有料です。

■ 「アートな凧をつくってあげよう!」
 12月23日(金・祝) 10:30～15:30
 ★ 今年も残すところあとわずか。美術館で君だけのユニークな模様の凧をつくってみよう。晴れたら外で凧あげをするよ。暖かい服で来てね。
 対象: 小・中学生(小2以下は要保護者同伴)
 募集人数: 30名
 ※要申込(11/23の朝10時より電話にて受付・先着順)
 参加費: 500円(材料費、保険)

世界遺産 ポンペイの壁画展関連 こどものイベント

■ 「フレスコ画を描いてみよう!」
 12月17日(土) 10:30～16:00
 ★ 美術館スタッフと一緒にポンペイ展をみて、古代の壁画について学んだら、講師の岩岡先生に教えてもらって、ポンペイで描かれていた「フレスコ画」に挑戦してみよう!
 対象: 小学校4年生～中学生
 講師: 岩岡浩二氏(近畿大学文芸学部教授・画家)
 募集人数: 30名 ※要申込(11/17の朝10時より電話にて受付・先着順)
 参加費: 600円(材料費、保険)
 特別協賛: 株式会社みなと銀行

神戸っ子アートフェスティバル関連

1月28日(土)・29日(日)

■ こどもワークショップ「つないで つないで…」 11:00～14:00

■ 「美術館探検ツアー」 14:00～14:30(受付13:50～)

※詳しい情報は2面の「神戸っ子アートフェスティバル」欄をご覧ください。

〒651-0073
 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号
 Tel 078-262-0901(代表)
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>
 発行: 平成28年(2016年)12月

兵庫県立美術館

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

28 教 © 2-023A4